

2019年3月期

決算説明資料

2019年5月14日

株式会社 昭和システムエンジニアリング

目 次

会社概要	3
2019年3月期 業績レビュー	
1 業績概要	4
2 経営成績	5
3 業種別売上比率（全社）	6
4 業種別売上高（全社）	7
5 業績推移（過去5年）	
(1) 全社	8
(2) セグメント別業績推移	9
6 貸借対照表	10
7 2020年3月期業績見通し	11
8 株主還元（配当）	12

□会社概要

社名	株式会社 昭和システムエンジニアリング (Showa System Engineering Corporation)
所在地	東京都中央区日本橋小伝馬町1番5号
設立	1966年4月（昭和41年）
資本金	6億3,050万円
事業内容	<ul style="list-style-type: none">・ 情報システムの開発・ システムインテグレーション・サービス・ 情報システムの開発・運用に関するコンサルティング・ BPOエントリースervice
社員数	457名（2019年4月1日現在）
発行済株式数	4,810,000株
株主数	1,278名（2019年3月31日現在）

1. 業績概要（2019年3月期）

売上高

6,210百万円

(期初：6,200百万円)

営業利益

476百万円

(期初：470百万円)

当期純利益

324百万円

(期初：322百万円)

経済動向

- ・わが国経済は、雇用・所得環境等の改善を背景に堅調に推移
- ・米中貿易摩擦等の不確実性もあって先行き懸念される状況

情報サービス産業の動向

- ・デジタルトランスフォーメーションを推進する幅広いテクノロジーの活用が求められている
- ・既存人材のスキルシフト、イノベーション創出を担う人材育成が必要不可欠となっている

当社の施策

- ・市場及び顧客動向を睨んだ提案活動の実施
- ・経営資源の計画的有効活用による生産性の向上
- ・最新テクノロジーの活用による新たなサービスへの取り組みを実施

期初予想を上回り増収増益を達成

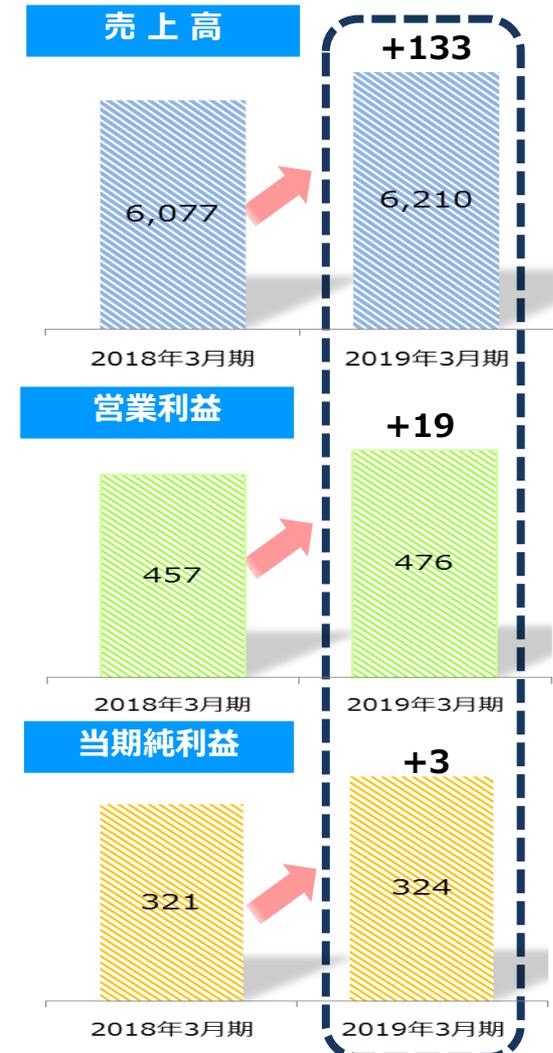
2. 経営成績（2019年3月期）

前期比較において売上・利益面ともに堅調な伸び

(単位：百万円)

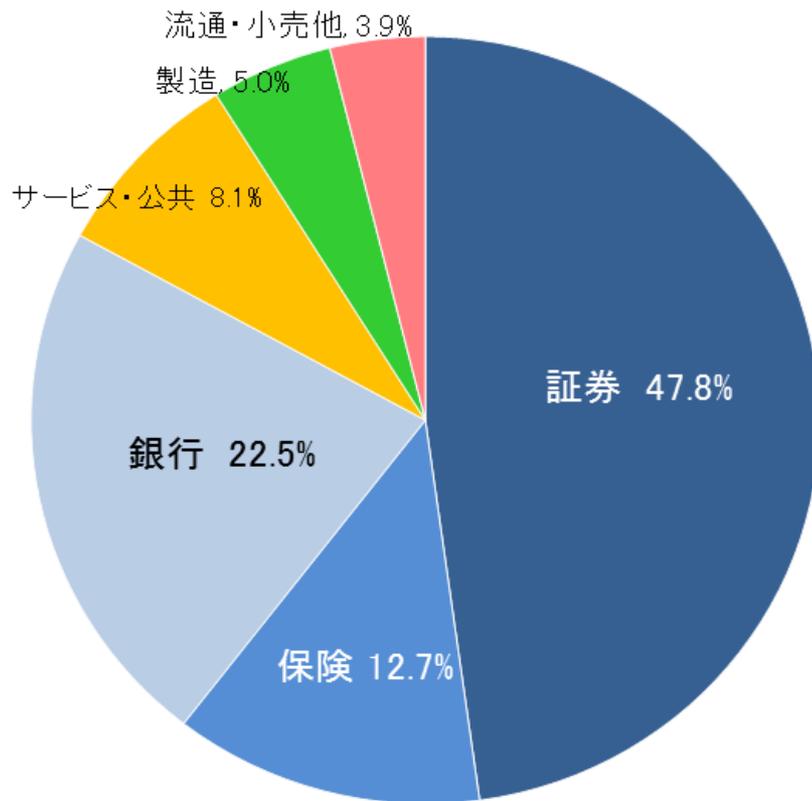
	2018年3月期	2019年3月期	前期比増減	
売上高	6,077	6,210	+133	+2.2%
売上総利益	917	942	+25	+2.7%
営業利益	457	476	+19	+4.2%
(営業利益率)	(7.5%)	(7.7%)		(+0.2pt)
当期純利益	321	324	+3	+1.0%

(単位：百万円)

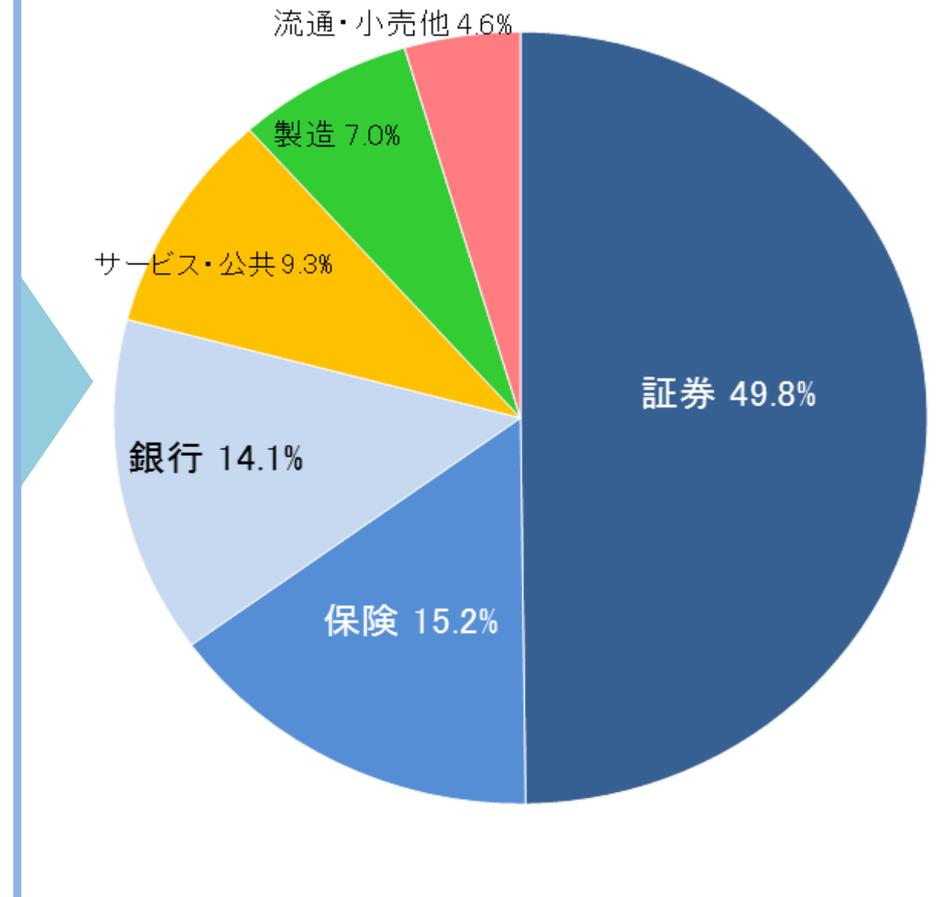


3. 業種別売上比率（全社）

2018年3月期（前期）

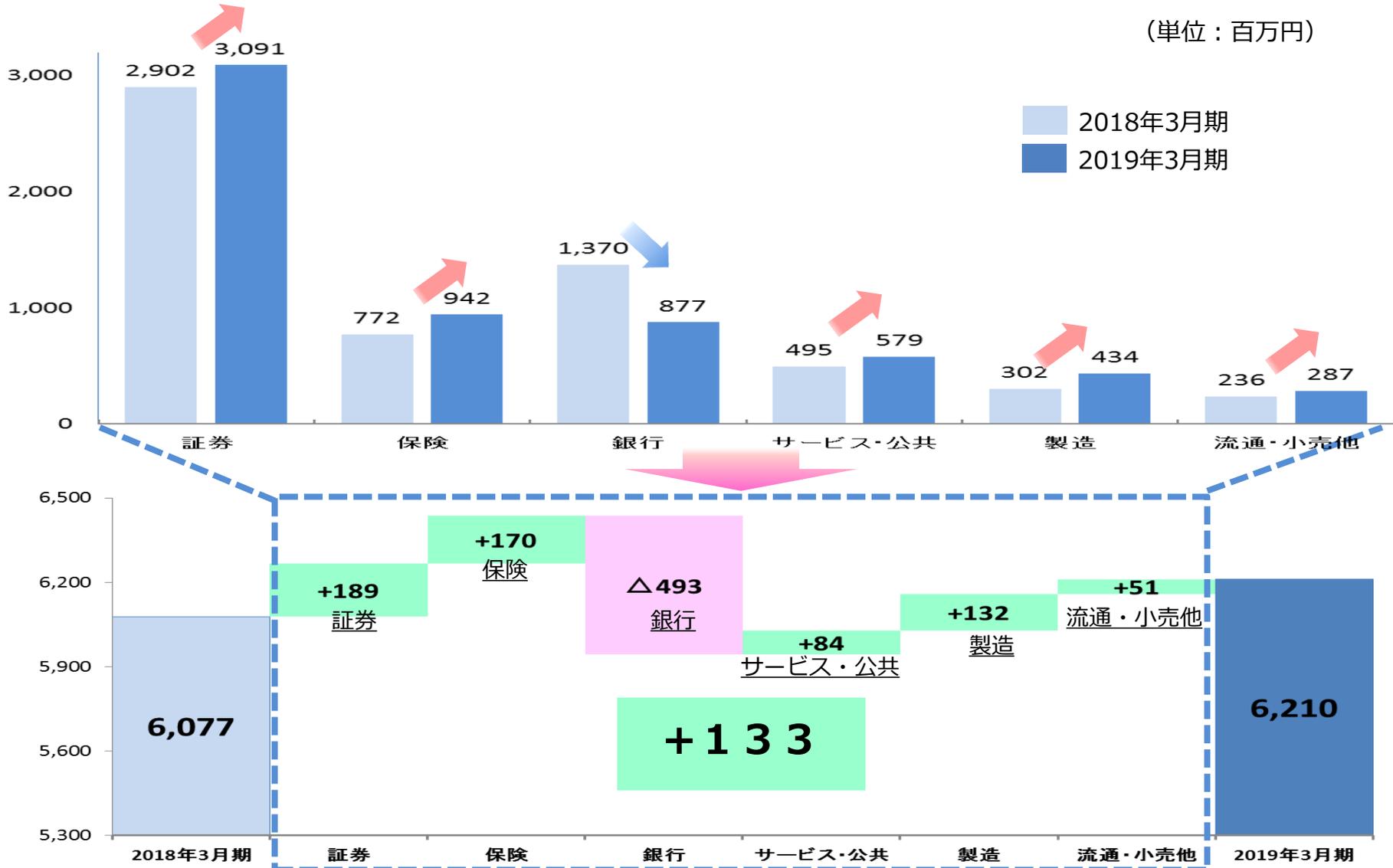


2019年3月期



4. 業種別売上高（全社）

（単位：百万円）

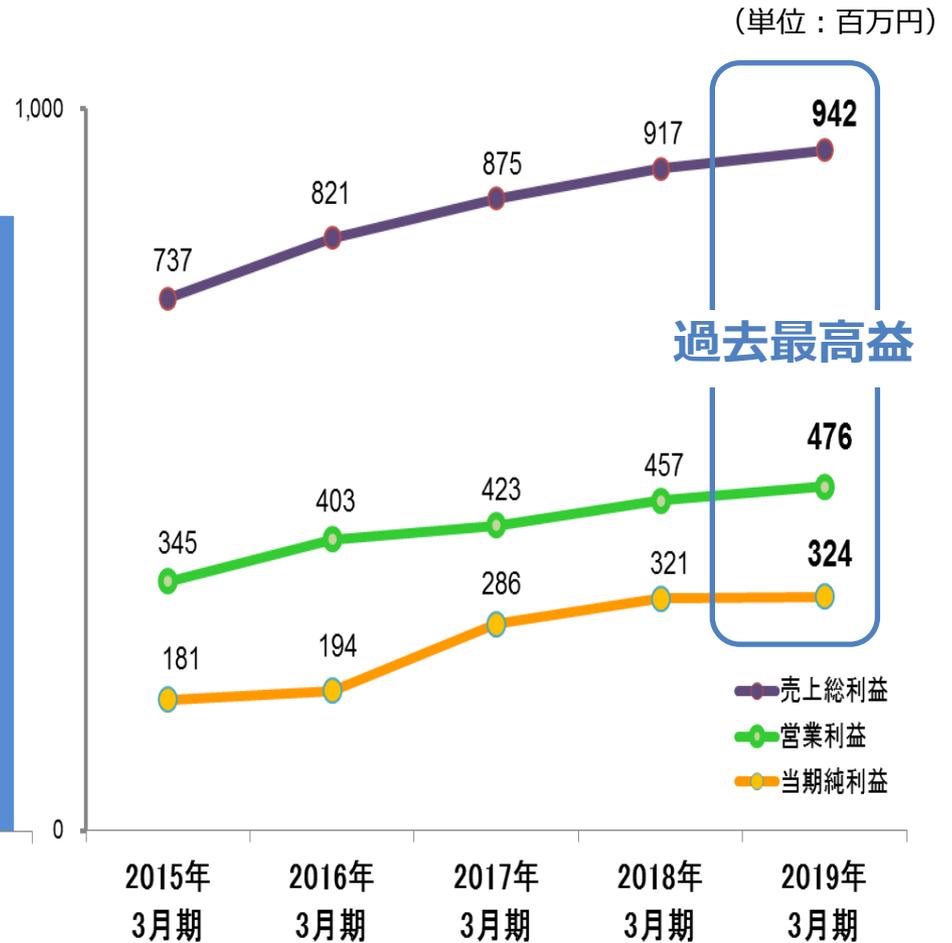
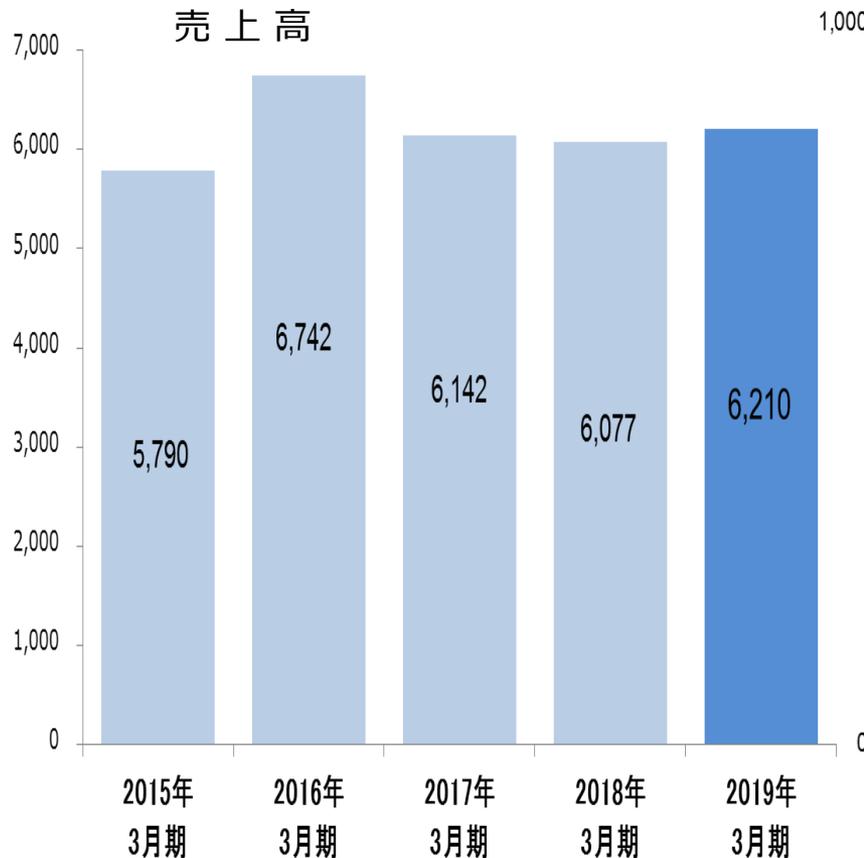


5. 業績推移（過去5年）

市場の変化により売上は増収／減収の変動があるものの利益面においては増益傾向を維持し、2期連続で過去最高益を計上

(1) 全社

(単位：百万円)

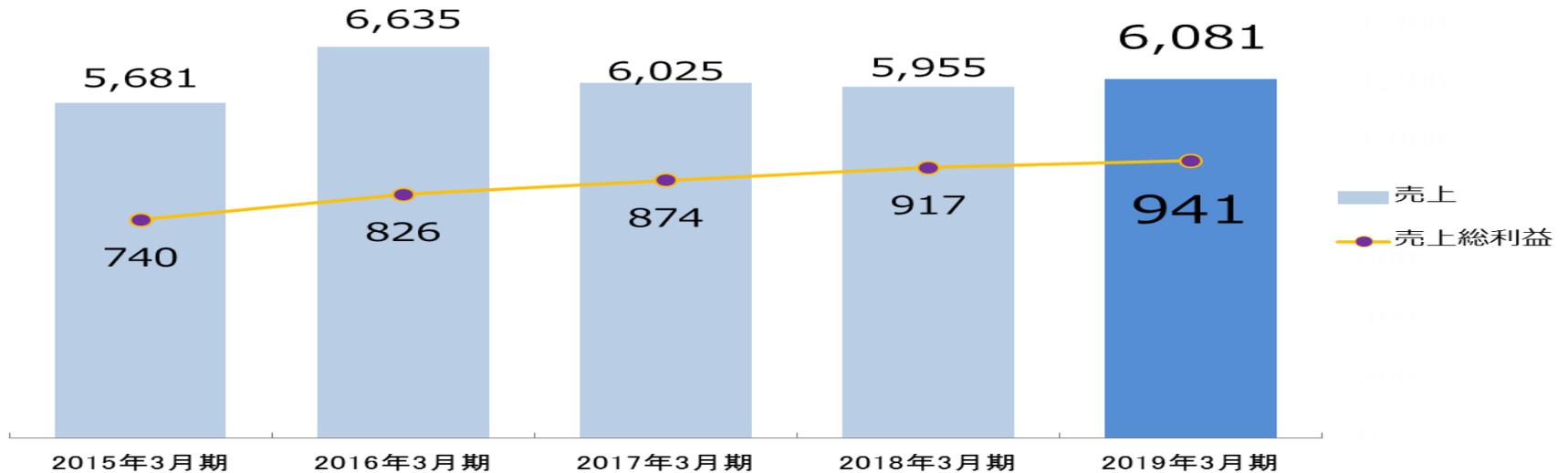


5. 業績推移（過去5年）

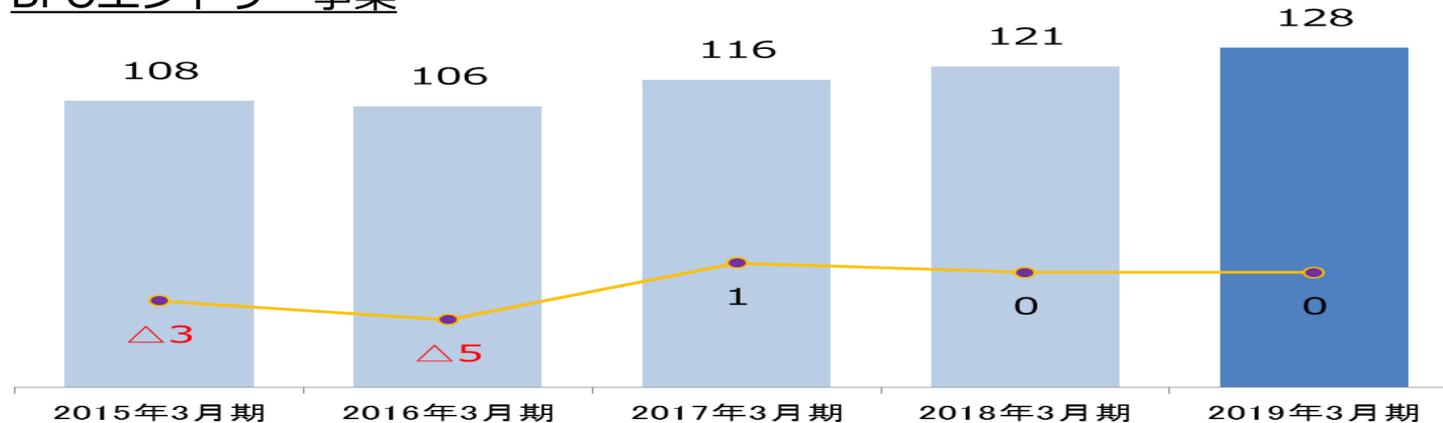
(2) セグメント別業績推移

ソフトウェア開発事業

(単位：百万円)

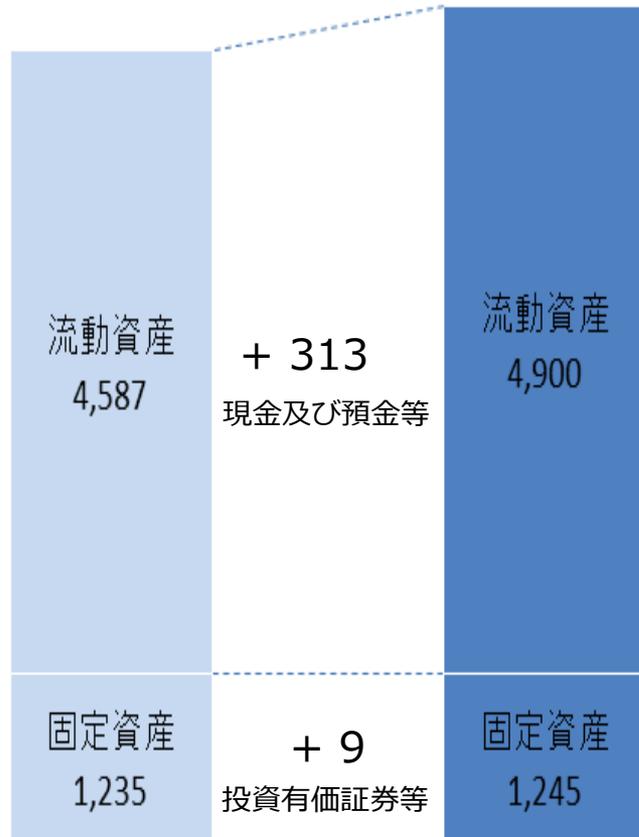


BPOエントリー事業



6. 貸借対照表

資産の部

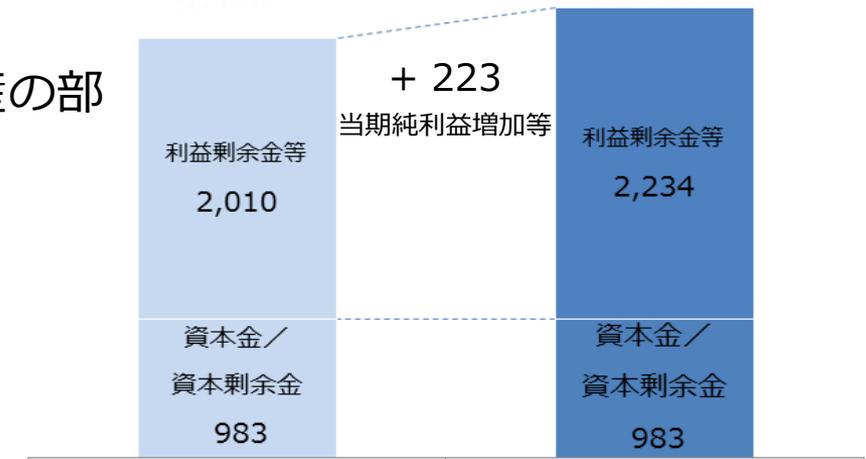


負債の部

(単位：百万円)



純資産の部



2018年3月期

2019年3月期

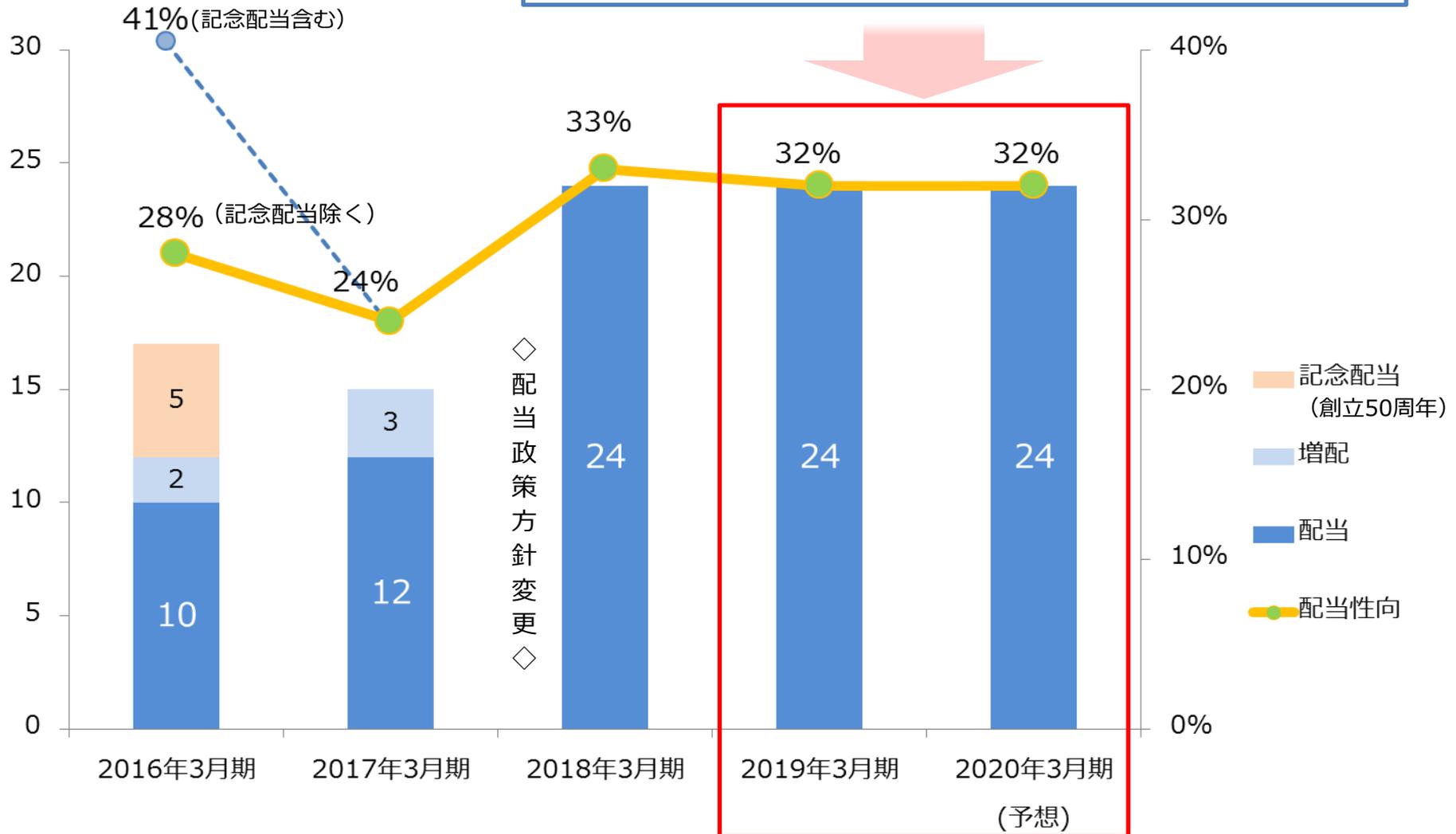
7. 2020年3月期業績見通し

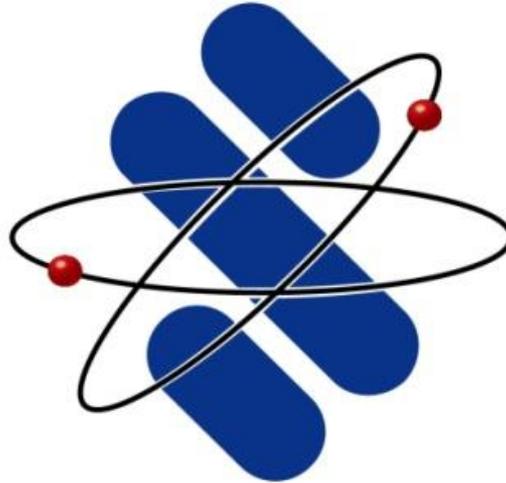
(単位：百万円)

	2019年3月期			2020年3月期		
	実績	前期比増減実績		見通し	前期比増減見通し	
売上高	6,210	+133	+2.2%	6,400	+190	+3.0%
営業利益	476	+19	+4.2%	492	+16	+3.2%
経常利益	485	+19	+4.2%	500	+15	+3.1%
当期純利益	324	+3	+1.0%	333	+9	+2.7%
1株当たり 当期純利益 (円)	73.28	+1.21		75.26	+1.98	

8. 株主還元（配当）

①安定的配当の継続 ②配当性向30%～40%を目標





 **株式会社 昭和システムエンジニアリング**

(注意)

本資料における業績の見通しは、当社が現時点で入手可能な情報による判断及び判定に基づき算定しております。

従いまして、予想に内在する不確定要因や今後の事業運営における内外の状況変化等により、実際の売上高及び利益は予想数値と異なる可能性があり、その確実性を保証するものではありません。